

平成23年度当初予算のあらまし

「青森の「元気・活力」の創出のために」

県税収入等の歳入環境が不透明な中、「青森県行財政改革大綱」に基づき、財政健全化に引き続き努力しつつ、本県の経済・雇用対策と県民生活の安全安心確保のための施策に重点的に取り組んでいきます。

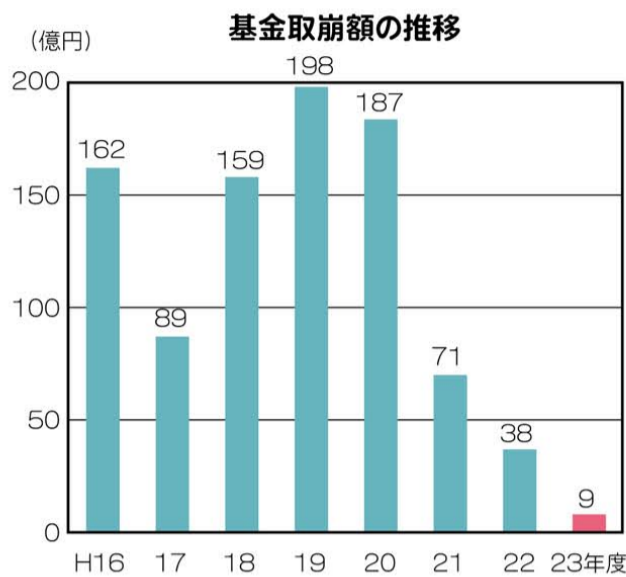
■平成23年度当初予算は6,928億円(対前年度当初比0.1%増)

平成23年度一般会計当初予算は、規模としては、6,928億円、平成22年度当初予算と比較して5億円、率にして0.1%の増で、ほぼ同額となりました。

■財政健全化への取組～実質的な収支均衡予算を達成～

行財政改革大綱に基づき、財政健全化に取り組んだ結果、持続可能な財政構造の確立に向け、大きく前進しました。

- 県の貯金である基金の取崩額(=財源不足額)を大幅に圧縮し、実質的な収支均衡予算を達成。(H22 38億円→H23 9億円)
- 県の借金である県債の発行総額を大幅に縮減し、将来世代の負担を軽減。(H22 1,167億円→H23 1,023億円)



■4つの「戦略キーワード」に重点配分～未来への挑戦推進事業～

平成21年度からスタートした「青森県基本計画未来への挑戦」では、予算編成に先立って設定する「戦略キーワード」に基づいて事業を企画・立案し、「取組の重点化」を図っています。

平成23年度当初予算では「選択と集中」の基本方針に掲げた次の4つの戦略キーワード及び地域別計画に基づき、重要施策の推進を図ります。

戦略キーワード ①

雇用の創出・拡大 35.7億円

地域資源を最大限活用した「生業づくり」によって、県民一人ひとりの経済的基盤を確立し、雇用の創出・拡大に取り組めます。

- 青森県の得意分野である「食」と「エネルギー」を生かした取組を推進
- 「攻めの農林水産業」の取組を加速化
- 太陽光や地中熱等再生可能エネルギー産業の振興



戦略キーワード ②

はやぶさ時代の元気創出 64.5億円

東北新幹線全線開業の効果を最大限生かすため、観光産業はもちろん、あらゆる産業の振興や地域の活性化に取り組めます。

- 新幹線の全線開業効果を生かした産業振興
- アジア圏とのビジネス展開、県産品輸出拡大や外国人観光客の誘致



戦略キーワード ③

あおもり型セーフティネット 35.9億円

県民の暮らしを守り、安心して暮らせる社会づくりのため、県民の「健康力」の向上や、暮らしや雇用のセーフティネットの確保に取り組めます。

- 医師確保対策、自殺防止対策
- 高齢者が安心して暮らせる環境づくり
- 高校生など若者への就職支援



戦略キーワード ④

未来を支える人財育成と地域力再生 36.1億円

人財育成の要となる「子ども」を育む取組とともに、地域を支える主体となる人財育成や人と人の絆である「地域力」の再生・創出に取り組めます。

- 青森県の地域や産業を支える人財の育成
- 子どもを育てやすい環境や地域づくり
- 人口減少に対応した地域の絆づくり
- 心豊かで健やかな子どもの育成



地域別計画推進事業3.5億円

地域の持つ特長を生かした「生業(なりわい)」づくりに取り組めます。

国の交付金を活用した雇用創出事業を実施します。
ふるさと雇用再生特別対策事業 ……32.6億円
緊急雇用創出対策事業 ……75.7億円